

〔茶道早合點<sub>下</sub>〕水屋<sub>ウヰヤ</sub>

茶室の臺所はまゝ元なり、道具常に入置、茶室の勝手にあり、置水屋<sub>ウヰヤ</sub>として持直す水屋あり、水遣りともいふ。

〔茶式花月集<sub>二</sub>〕一數奇屋之事 附水屋

一水遣飾

小棚ノ上ニ片口、同下ノ棚ニ灰ホウロク、大棚上ニ炭斗、同真中ニ茶通箱、内ニ茶入箱ノ上ニ帛、右脇ニ薄茶器、茶杓、同下ノ棚ニ茶碗、柄杓、蓋置也、下ニ水鉢、カイケ、水コシ、茶巾洗ニ茶釜、茶巾、水ヲ入置也、水指、花入、釘ニ、釜、布巾、雜巾、手拭也。

同一間ノ内ニ炭切溜、花切溜、半多底取、長火箸置、右之通無相違、一ツモ法ヲタバシク飾事ナリ、不用ノ品々ハ不置。

屏風

〔茶道早合點<sub>下</sub>〕風爐先屏風

兩面ニ枚屏風なり、長さ二尺ばかりは、いろいろ有、紙張又はあじろ等有、流義によりて品多し、〔茶道筌蹄<sub>五</sub>〕集雜

風爐先屏風 利休形、白張黒塗縁、鳥の子紙爐風呂とも通用、同金張付、利休形の通りにて、

金箔を置きたるは如心齋好、又仙鶴舟引の畫あるも如心齋好なり、同長片、仙叟好、白竹押

へ杉縁、利休形より一寸低し、同桑捨梅、如心齋好なり、同霞、如心齋好なり、同亂

桐、了々齋好なり、同網代腰、了々齋好なり、六枚屏風、利休形、白張黒塗縁、金砂子あ

るは了々齋好なり、同霞、寸法利休形の通りにて、霞は原叟好、勝手ニ枚屏風、利休形、

白張黒ヌリ縁、同霞、利休形なり、同網代、如心齋好なり、屏風挾鴛鴦、唐金樂燒

とも覺々齋好